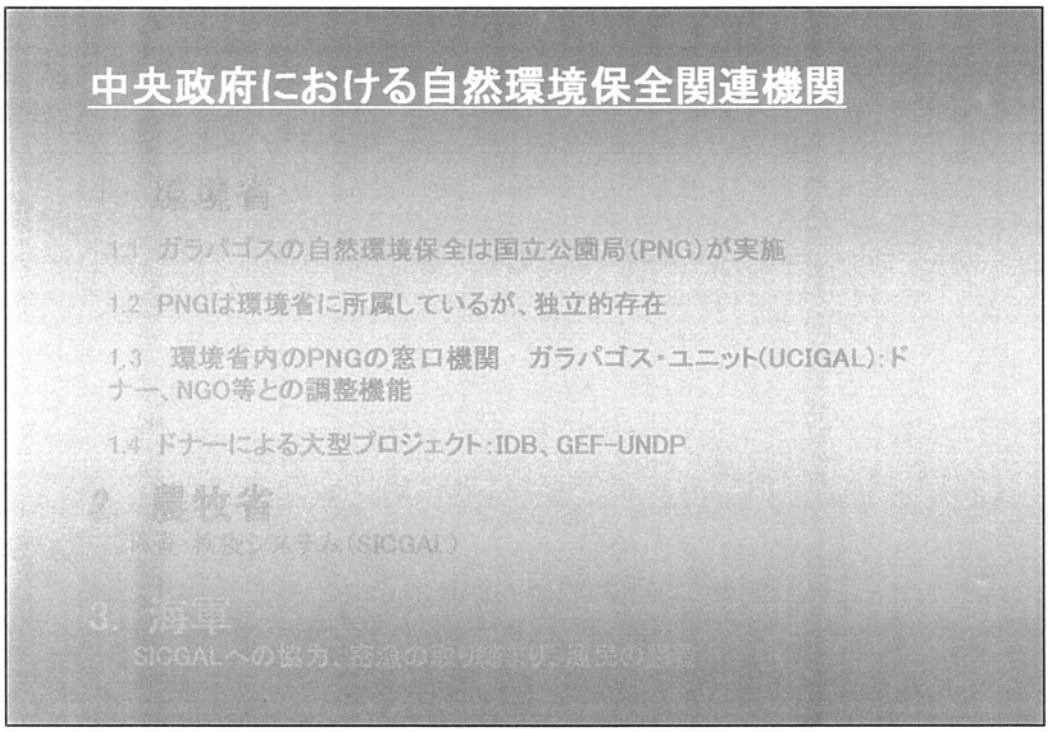
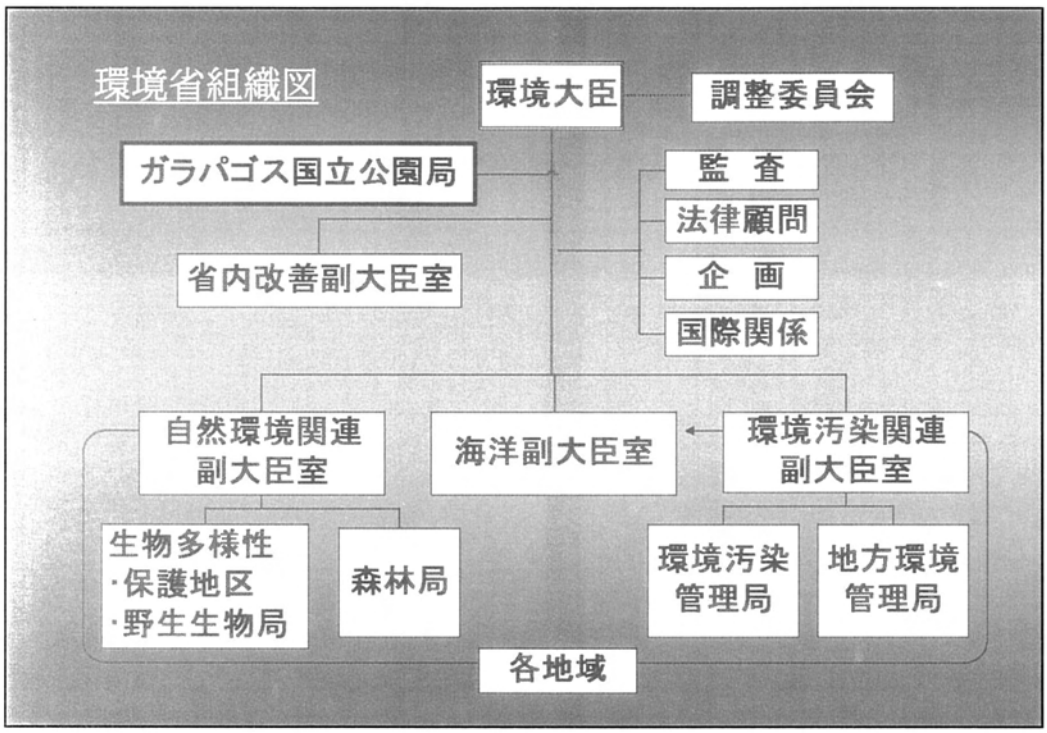
発表スライド（中沢信之）

［スライド１］

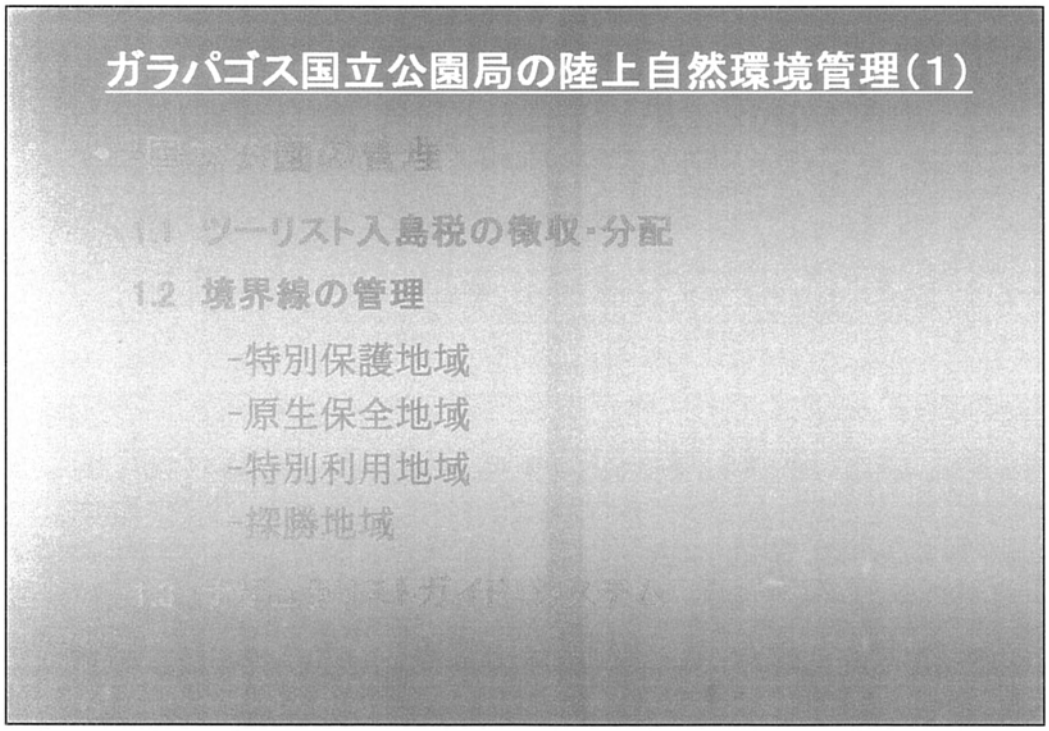
［スライド２］



[スライド３]


環境省組織図
環境大臣
調整委員会
ガラパゴス国立公園局
監　査
法律顧問
省内改善副大臣室
企　画
国際関係
自然環境関連
副大臣室
海洋副大臣室
環境汚染関連
副大臣室
生物多様性
・保護地区
・野生生物局
森林局
環境汚染
管理局
地方環境
管理局
各地域

[スライド４]


ガラパゴス国立公園局の陸上自然環境管理(1)
1.1 ツーリスト入島税の徴収・分配
1.2 境界線の管理
-特別保護地域
-原生保全地域
-特別利用地域
-探勝地域

[スライド５]

ツーリスト入島税の分配実績

単位：US$

分配先機関	分配割合（%）	2000年度実績
ｶﾞﾗﾊﾟｺﾞｽ国立公園事務所	40	2,151,871
自治体	20	1,075,936
ｶﾞﾗﾊﾟｺﾞｽ地方協議会	10	537,968
ｶﾞﾗﾊﾟｺﾞｽ海洋保護区	5	268,984
環境省	10	246,189
ｶﾞﾗﾊﾟｺﾞｽ開発庁（INGALA）	5	537,968
検疫ｼｽﾃﾑ	5	268,984
海軍	5	268,984
合　計	100	5,356,884

[スライド６]

ガラパゴス国立公園局の陸上自然環境管理（2）

2. 陸上生態系の管理

●固有種の管理

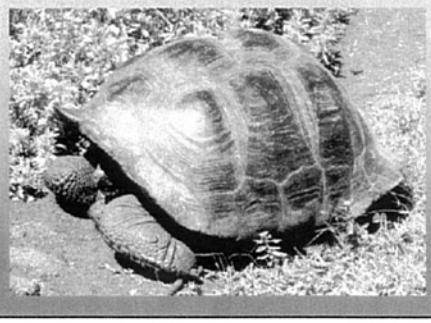
（1）　植物：固有種の保護、森林再生、在来種の種から苗木への育成

（2）　動物：モニタリング、保護・飼育

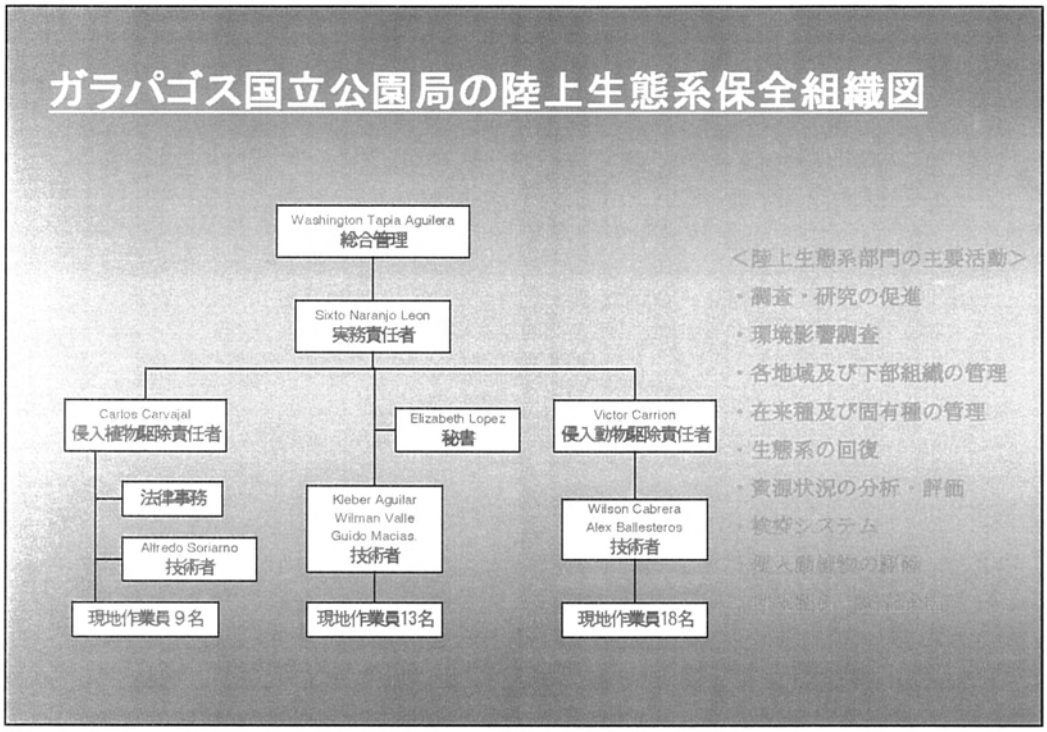
●侵入種の撲滅

（1）　植物：駆除、駆除後の監視

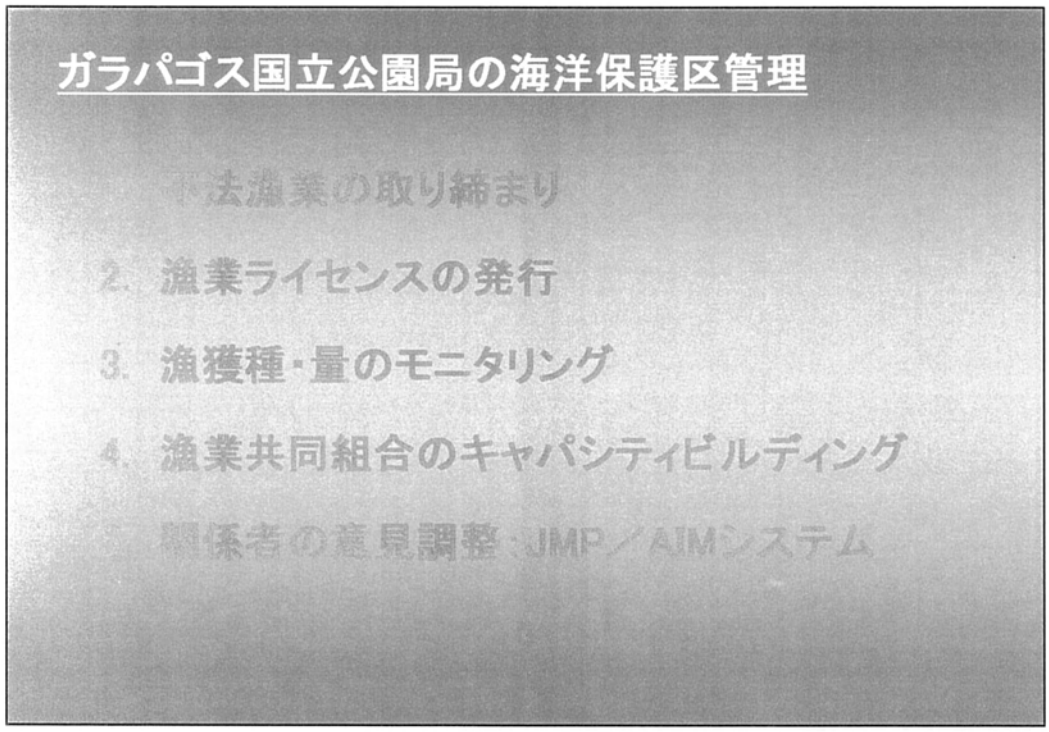
（2）　動物：駆除



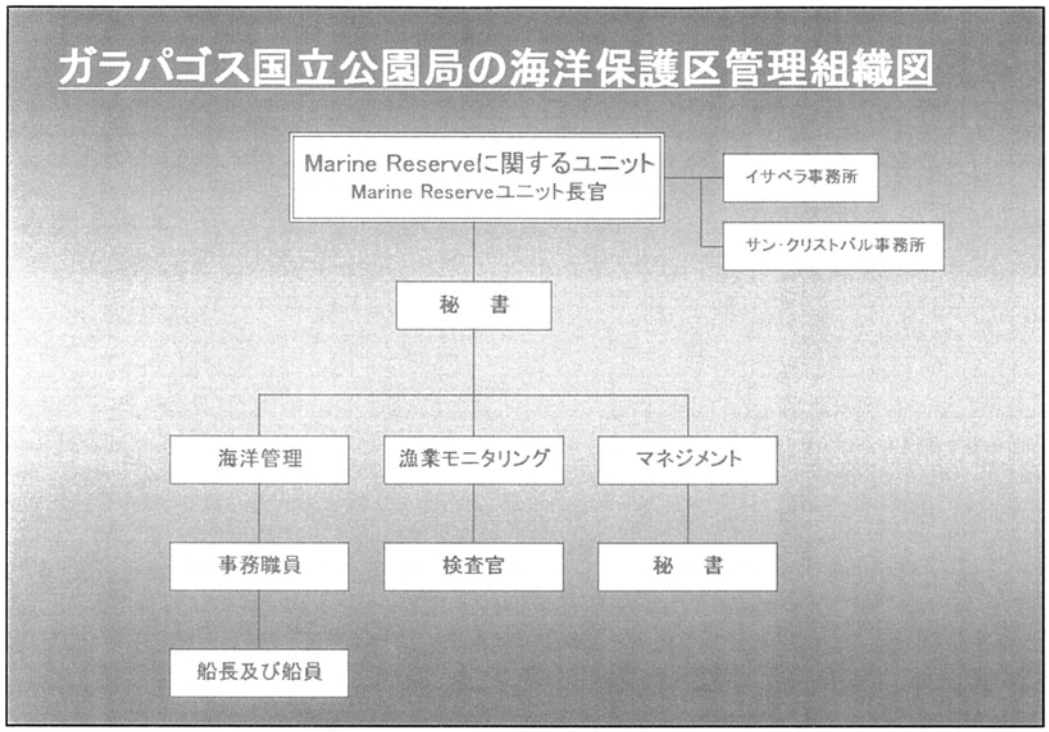
[スライド７]


ガラパゴス国立公園局の陸上生態系保全組織図
Washington Tapia Aguilera
総合管理
Sixto Naranjo Leon
実務責任者
Carlos Carvajal
侵入植物駆除責任者
Elizabeth Lopez
秘書
Victor Carrion
侵入動物駆除責任者
法律事務
Alfredo Soriano
技術者
Kleber Aguilar
Wilman Valle
Guido Macias
技術者
Wilson Cabrera
Alex Ballesteros
技術者
現地作業員９名
現地作業員13名
現地作業員18名
<陸上生態系部門の主要活動>
・調査・研究の促進
・環境影響調査
・各地域及び下部組織の管理
・在来種及び固有種の管理
・生態系の回復
・資源状況の分析・評価
・検疫システム

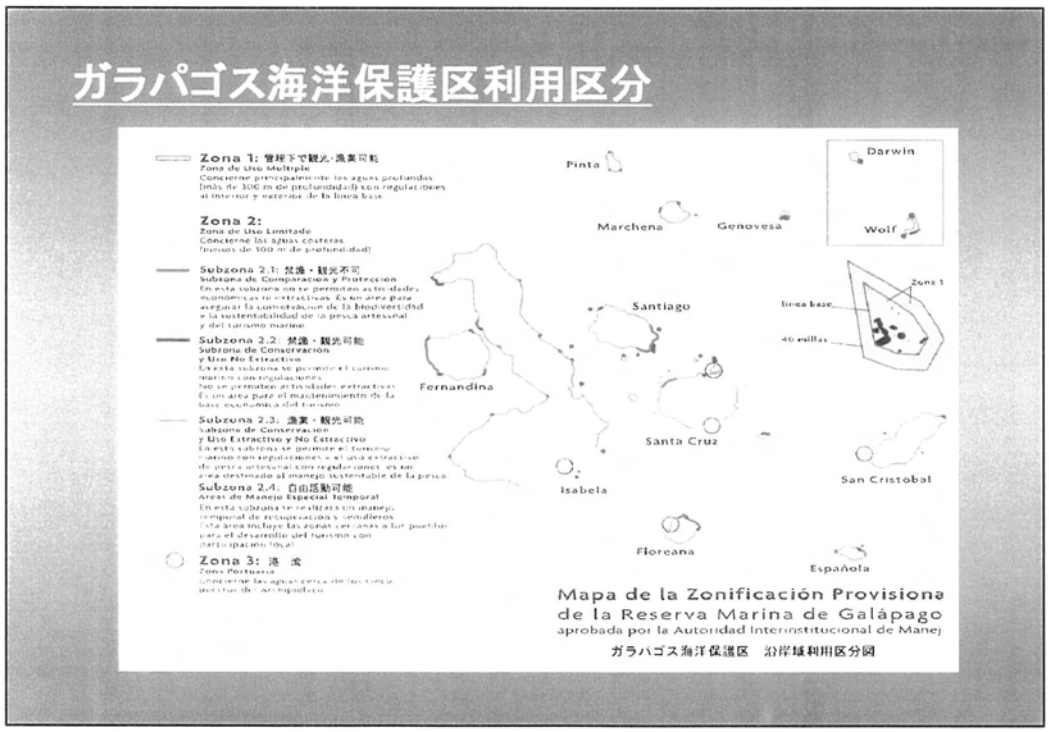
[スライド８]


ガラパゴス国立公園局の海洋保護区管理
1. 不法漁業の取り締まり
2. 漁業ライセンスの発行
3. 漁獲種・量のモニタリング
4. 漁業共同組合のキャパシティビルディング
5. 関係者の意見調整：JMP／AIMシステム

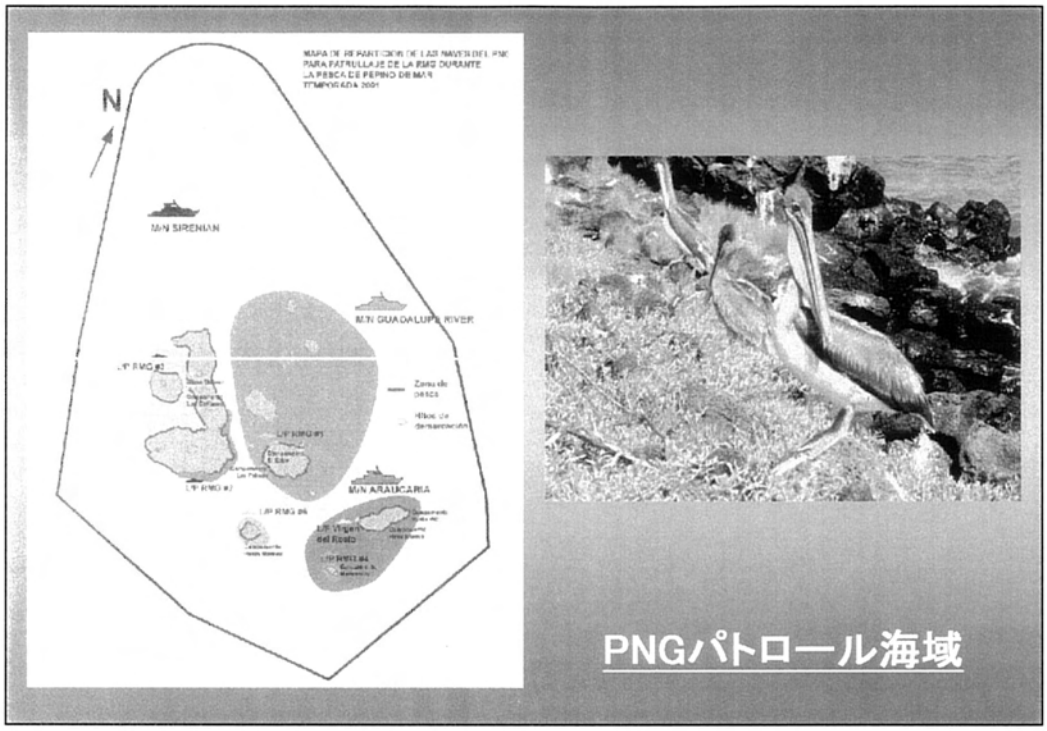
[スライド9]



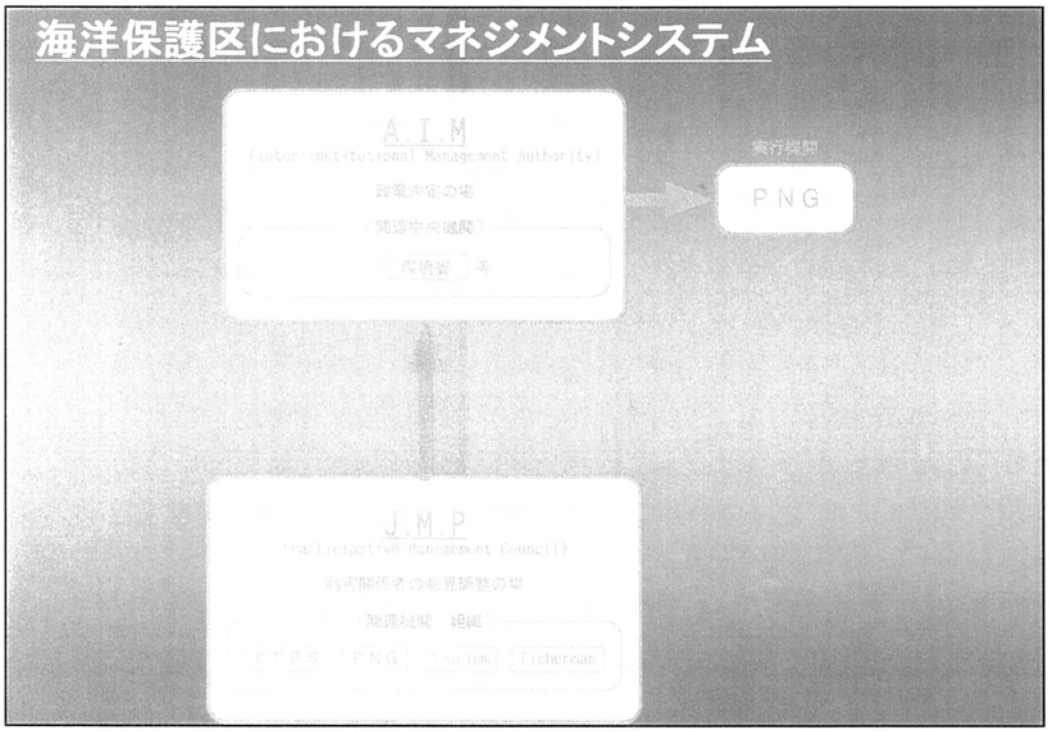
[スライド10]



[スライド 11]



[スライド 12]



[スライド 13]

国立ガラパゴス庁(INGALA)

1. 空港・港における移民管理
2. 居住者管理
3. 移民抑制のための教育・訓練
4. 環境対策

[スライド 14]

ガラパゴス州の3つの地方自治体

1. 上水の供給:飲料不適、地下水汚染
2. 生活排水処理
   - 家庭ごとのタンク式の貯留と土壌浸透が主流
   - 一部下水道が整備、無処理で海中放流
3. 廃棄物処理・処分:自治体による収集、
   野焼きあるいは埋設処分

[スライド 15]

ドナーの活動状況 1

1) IDB
ガラパゴス諸島環境管理プログラム
Environmental Management Program of the Galapagos Islands
実施期間：5年間　(2001年～2005年)
総費用　US$ 13 M (IDB 10.4M、Local 2.6M)

2) GEF－UNDP
ガラパゴス諸島外来種コントロールプロジェクト
Control of Invasive Species in the Galapagos Archipelago
実施期間：6年間　(2001年～2006年)
総費用　US$ 41.64M (GEF 44%　その他 10.40M、地元負担 56%　US$ 23.24M)

[スライド 16]

ドナーの活動状況 2

3) ARAUCARIA (スペイン)
中南米スペイン語圏広域支援プログラム
ARAUCARIA Project Integral Galapagos
1999年から5年間，毎年US$ 0.5M程度

4) WB－ Fundacion Natura
ガラパゴス生態系モニタリングシステム調査
Monitoring the Galapagos Islands
総費用：US$1.350)　年内完結予定

[スライド 17]

NGOの活動状況

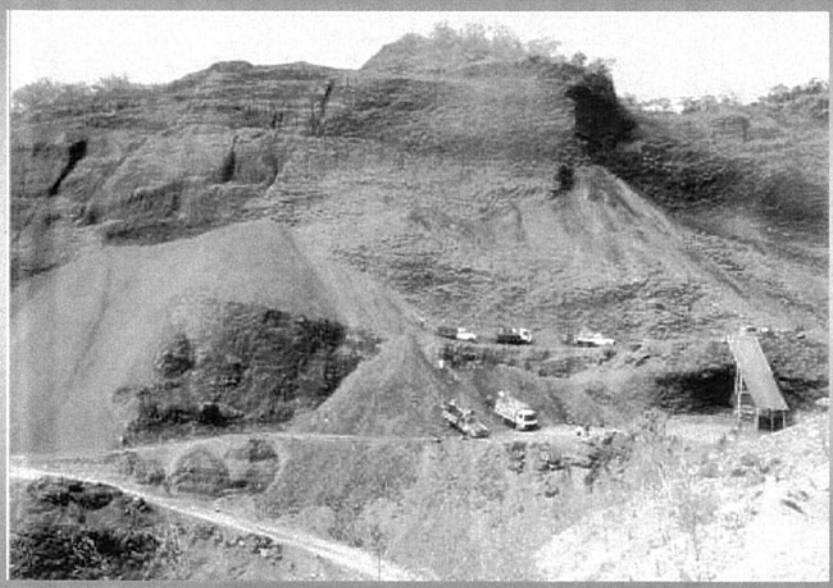
1) Fundacion Natura
Galapagos Report (Informe Galapagos)の発行。エ国における最大の環境保全NGO。

2) WWF－US
ガラパゴスの環境保全会議等への参加

3) The Nature Conservancy (TNC)
[illegible] ガラパゴスにおける自然環境保全調査[illegible]

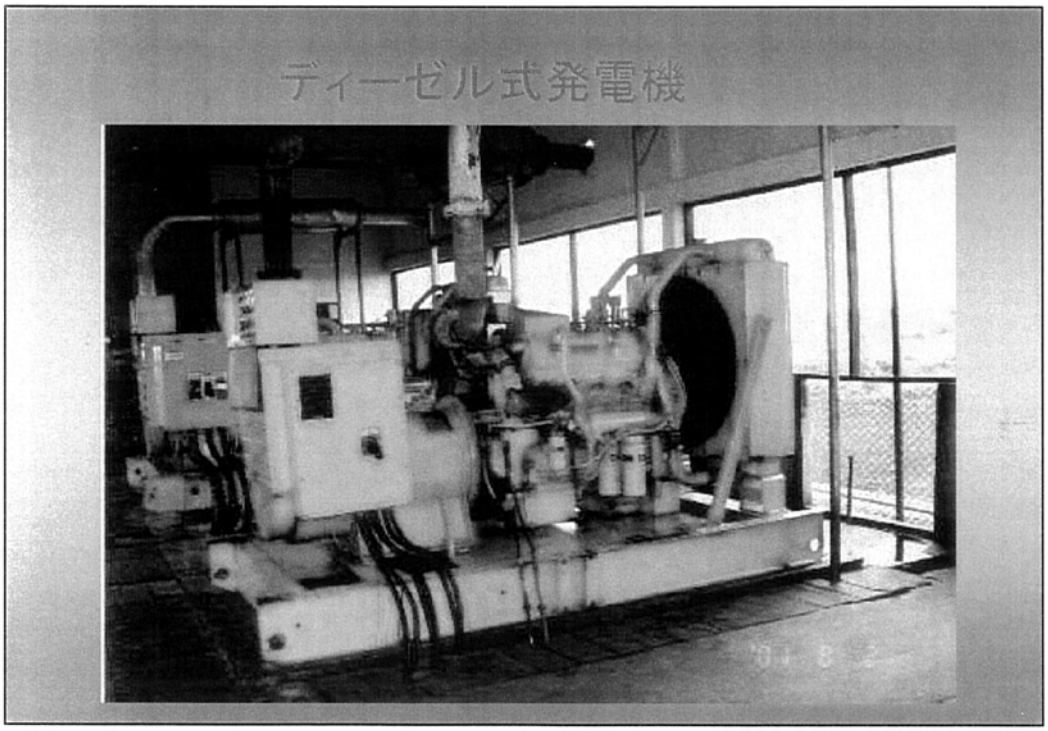
[スライド 18]

サンタクルス骨材採取場



[スライド 19]

[スライド 20]



［スライド 21］

［スライド 22］

［配付資料］

ガラパゴスの環境保全体制（要旨）

2001年11月26日

中　沢　信　之

1.　中央政府における自然環境保全関連機関

1.1　環境省

1.1.1　ガラパゴス国立公園局（PNG）の位置付け

1.1.2　環境省内のPNGの窓口機関　ガラパゴス・ユニット(UCIGAL)

1.1.3　ドナーによる大型プロジェクト：IDB、GEF-UNDP

1.2　農業省：検査・検疫システム（SICGAL）1.3　海軍：SICGALへの協力、密漁の取り締まり、漁民の講習

2.　ガラパゴス国立公園局（PNG）の陸上自然環境管理 2.1　国立公園の管理（入島税の徴収、境界線の管理、ナチュラリスト・ガイド）

2.2　陸上生態系管理（固有種の管理及び侵入種の撲滅）

3.　ガラパゴス国立公園局（PNG）の海洋保護区管理 3.1　不法漁業の取り締まり

3.2　漁業ライセンスの発行

3.3　漁獲種・量のモニタリング

3.4　漁業共同組合のキャパシティビルディング

3.5　関係者の意見調整：JMP／AIMシステム

4.　国立ガラパゴス庁（INGALA）の活動 4.1　空港・港における移民管理

4.2　居住者管理

4.3　移民抑制のための教育・訓練

4.4　環境対策

5.　ガラパゴス州の三つの地方自治体 5.1　上水の供給：飲料不適、地下水汚染 5.2　生活排水処理：土壌浸透が主流、一部下水道が整備、しかし無処理で海中放流

5.3　廃棄物処理・処分：自治体による収集、野焼きあるいは埋設処分

6.　ドナーの活動状況

6.1　IDB：ガラパゴス島環境管理プログラム 6.2　GEF－UNDP：ガラパゴス諸島外来種コントロールプロジェクト

6.3 ARAUCARIA：中南米スペイン語圏広域支援プログラム 6.4 WB－FundacionNatura：ガラパゴス生態系モニタリングシステム調査 **7. NGO の活動状況** 7.1 WWF－US

7.2 The Nature Conservancy (TNC)

7.3 Fundacion Natura

以上